

熊野新聞(平成28年6月15日)に沖崎吉信氏の取材記事掲載

おきざき・よしのぶ

世話人/事務局 **沖崎吉信さん (68)**

新宮山彦ぐるーぷ 新宮市下田1-2-4
電話0735-22-4558



大峯奥駈道を駆け抜ける行者たちのために、道の整備や山小屋(写真下)の新設など様々なボランティア活動に取り組んでいる沖崎さん。5月には念願のモノレールも設置され、荷物の運搬がうんと容易になった。「これは、(株)カマハラテックさん、新宮信用金庫さん、上平一郎さん(山主)からの寄付で5月に完成しました。感謝の念に堪えません」。



会員の高齢化で、新しい会員を募集しているとか。

—私たちのボランティア活動は奥駈道の整備がメインですが、苦勞ばかりではありません。標高1000~1300位のところには、特に今頃シャクナゲやアケボノツツジ、オオヤマレンゲなどが美しい花を咲かせ目を楽しませてくれます。

労働の合間合間に見る峯の花の美しさといったら、何物にも代え難い。こんな、熊野の山深い息吹を感じ取れる私たちのグループに、参加してみませんか。体験も大歓迎です、ぜひお電話ください。